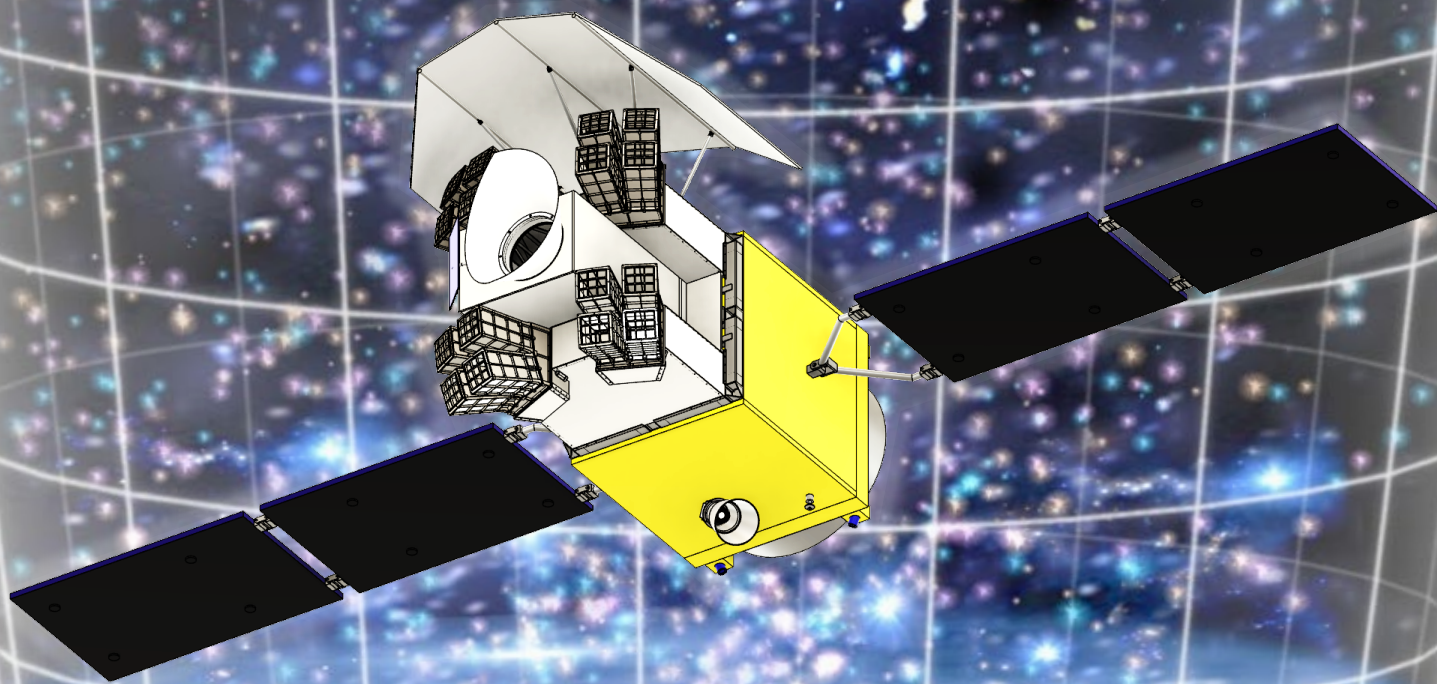


金沢大学

第3回 宇宙理工学シンポジウム

～宇宙科学の進歩 人と産業の成長とともに～



2025年 10月18日(土)

13:00～16:30

金沢市文化ホール 大集会室

参加費 無料

対象年齢 高校生以上
(小中学生でもご参加いただけます)

主催: 金沢大学 理工研究域 先端宇宙理工学研究センター

後援: 金沢市教育委員会、石川県教育委員会、宇宙航空研究開発機構、金沢子ども科学財団、日本宇宙少年団金沢支部、宇宙の学校いしかわ委員会、サイエンスヒルズこまつ ひともののづくり科学館(順不同)



参加申込方法

下記webサイト または 左のQR
コードからお申し込みください

https://arc-sat.w3.kanazawa-u.ac.jp/news/3rd_kusst_sympo/

Pictures by JAXA, NASA



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY



ウェブサイト: <http://arc-sat.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
お問い合わせ: arc-sat.info@ml.kanazawa-u.ac.jp

プログラム

12:30	開場	
13:00	開会 金沢大学理事・副学長挨拶	中村 慎一 理事・副学長
13:10	講演① HiZ-GUNDAM 衛星 宇宙の一番星を探す	米徳 大輔 教授
14:00	ポスターセッション・企業展示	
15:30	講演② 日本の宇宙技術をステップアップ！ — JAXA宇宙技術実証加速プログラム	鈴木 岳 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙戦略基金事業部企画推進課 新事業促進部事業支援課 小型衛星新プログラム推進チーム
16:30	金沢大学理工研究域長挨拶 閉会	松本 宏一 理工研究域長

講演概要

講演① HiZ-GUNDAM 衛星 宇宙の一番星を探す

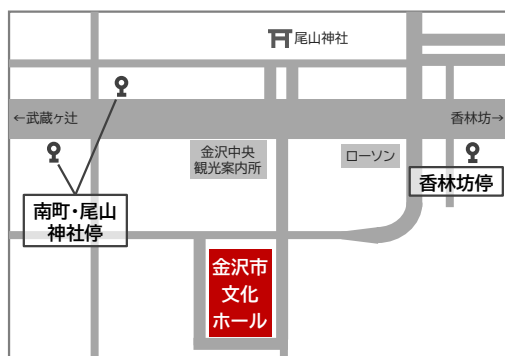
HiZ-GUNDAM 衛星は、宇宙最大の爆発現象である「ガンマ線バースト」の明るい閃光を利用して、まだ誰も観測したことのない遠くの宇宙を探る計画です。宇宙が誕生してから最初にできた星(宇宙の一番星)の爆発を見つけ出し、その光を分析することで、宇宙がどのように進化してきたのか、この多様な天体が存在する宇宙はどのように作られてきたのかを解明していきます。

講演② 日本の宇宙技術をステップアップ！— JAXA宇宙技術実証加速プログラム

JAXAは、日本の宇宙技術を加速させるため、小型衛星を活用した新プログラム「JAXA-STEPS」を開始します。このプログラムでは、官民の強みを結集して挑戦的な研究開発を実施し、将来必要となる宇宙技術をクイックかつタイムリーに実証していきます。また、宇宙での実証機会を確保し、技術の実用化を早めることで、国内宇宙産業全体の競争力強化と人材育成を目指します。

ポスターセッション・企業展示

金沢大学衛星1号機および開発中の衛星について、実際に研究や開発を進めている金沢大学の研究者、学生に直接質問していただけます。また、金沢大学と協力して衛星開発や宇宙開発を進める企業の展示もあります。



会場アクセス

金沢市文化ホール 大集会室

〒920-0864 金沢市高岡町15番1号

北鉄バス「南町・尾山神社」停 徒歩3分

※ 自家用車でお越しの際は、近隣のコインパーキングへ駐車してください。なるべく公共交通機関でお越しください。

金沢大学 理工研究域 先端宇宙理工学研究センター(ARC-SAT)

人工衛星や宇宙探査機を用いて太陽地球系から遠方宇宙までを理解するために、先端的な観測技術の開発とそれらを用いた科学観測をすすめます。また、研究開発を通して学生や若手研究者ら、将来の宇宙理工学分野を担う人材を育成します。

2025年現在、専任・兼任教員11名、学生約30名が所属しています。



くわしくはARC-SAT ウェブサイトへ
<http://arc-sat.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

